

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	シチズン時計マニュファクチャリング株式会社					
代表者名	氏名	白井 伸司	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	埼玉県所沢市大字下富840番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	32 その他の製造業				
主たる事業の概要	腕時計及びその部分品製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,144	3,937			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	7,532	7,155			
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	1,337				
自動車の台数	台	20				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	44				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度		年度
--------	--	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	http://cwmj.citizen.co.jp/company/environment.html
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

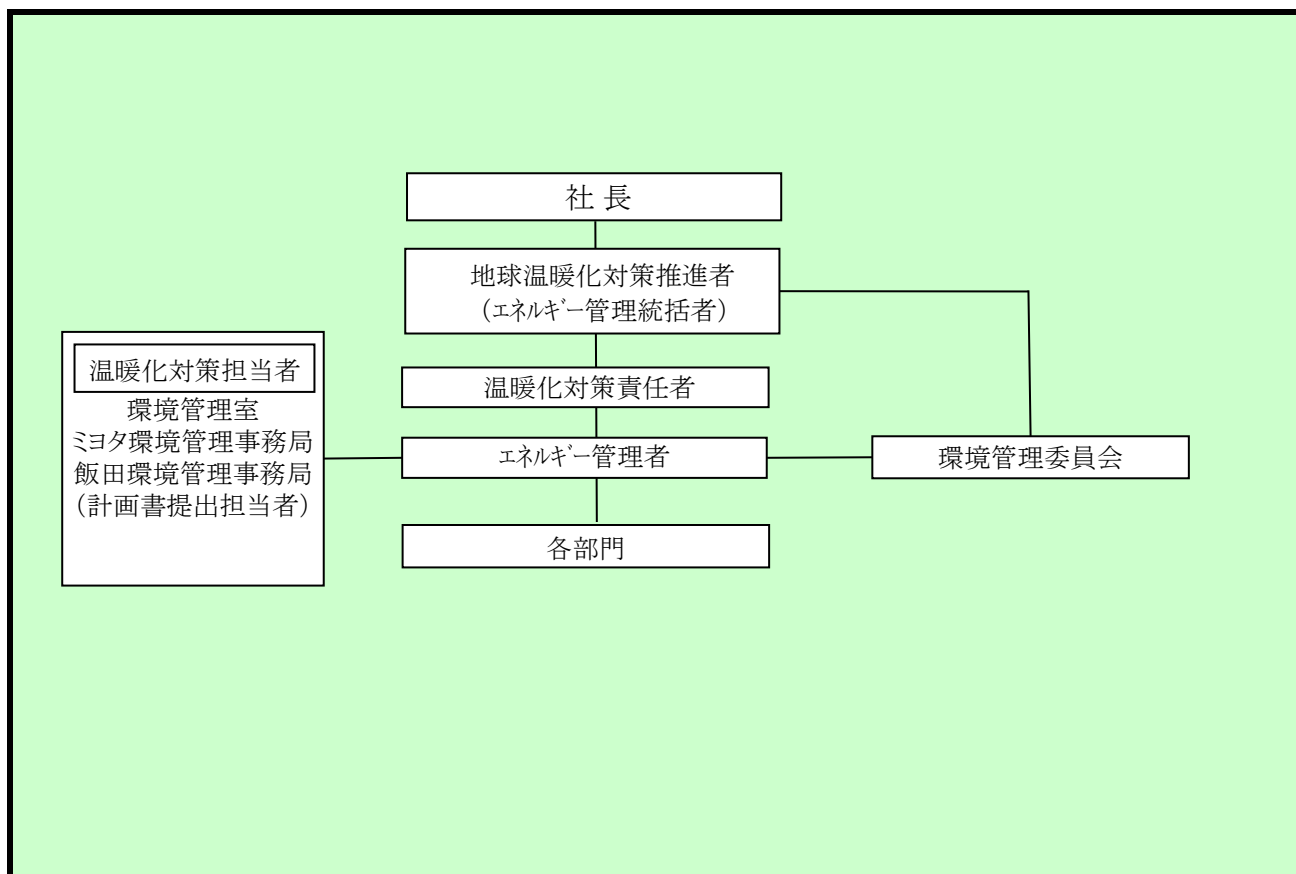
【環境基本方針】

シチズン時計マニュファクチャリング株式会社は、「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念に基づき、世界の人々と地球環境に配慮した事業活動を通じて心豊かに安心して暮らせる持続可能な市民社会に貢献します。

【環境行動指標】

3) 事業活動における温室効果ガスの削減や省エネルギー化を推進することで、気候変動の緩和と気候変動への適応を図ります。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・ 飯田工場 環境委員会 (1回/月)
- ・ ミヨタ佐久工場 環境管理委員会 (1回/月)

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	7,532	t-CO ₂	建物延床面積	434	単位	百㎡
2019年度	調整後排出量	7,532	t-CO ₂	基準原単位	17.36	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量	7,155	t-CO ₂	目標原単位	16.49	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	目標削減率	5.00	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	<ul style="list-style-type: none"> 各工場毎に年度の環境目標を策定し、その達成に向けて工場及び各部門で具体的な計画を策定し推進する。施設管理部門においては、省エネタイプの空調機器などの更新等を推進する。 						
第一年度	排出量		t-CO ₂	建物延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	建物延床面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	建物延床面積		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1,337	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	44	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	330299	空調機を順次更新(飯田工場)	2020～ 2022	150		
2	エネ起	350699	年式の古い高圧変圧器を高効率タイプへ 更新(飯田工場)	2021	3		
3	エネ起	380752	天井照明のLED化(飯田工場)	2022	10		
4	エネ起	360751	コンプレッサの集中化(飯田工場)	2022	130		
5	エネ起	380701	照明設備の不要時消灯の徹底(ミヨタ佐久 工場)	2020～ 2022	1		
6	エネ起	330201	空調について、共用場所(廊下、食堂、更衣 室)の不要時停止(ミヨタ佐久工場)	2020～ 2022	3		
7	エネ起	330201	空調の休日運転の間引き又は停止(ミヨタ 佐久工場)	2020～ 2022	210		
8	エネ起	360703	圧縮空気の不使用時、供給元栓閉止の徹 底(ミヨタ佐久工場)	2020～ 2022	6		
9	エネ起	400201	暖房便座及び給湯温度最小化(ミヨタ佐久 工場)	2020～ 2022	3		
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,453						
1,500k1未満	2	3,079						
合計	3	7,532						

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄	605			
N ₂ O	722			
HFC	10			
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	1,337	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	12			
合計	12	0	0	0
自動車総数	20			
次世代車導入割合	60			

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張の際の公共交通機関利用促進
自転車利用促進	通勤可能な方への推進
来客者の交通対策	来訪者に対して公共交通機関の案内
物流の合理化	関連会社間運行トラックの効率化 出張時社用車利用の相乗り促進 / Web会議活用による出張削減

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2017
	名称	ISO14001:2015	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄